



# きずな

## チャレンジリーグGブロック

チャレンジリーグGブロックの結果は以下の通りです。

①清田緑	(11勝1分2負 勝点34 得失+23)
②中の島	(8勝2分4負け 勝点26 得失+14)
③太平	(7勝3分4敗 勝点24 得失+4)
④北園・美香保	(7勝2分5負 勝点23 得失+10)
⑤山の手	(5勝3分6負 勝点18 得失+3)
⑥L-WAVE B	(4勝2分8負 勝点14 得失-12)
⑦ベアフットB	(3勝3分8負 勝点12 得失-9)
⑧宮の丘	(2勝2分10負 勝点8 得失-33)

清田緑が1試合平均2.6点という攻撃力でリーグ序盤から安定して勝利を重ね見事優勝を果たした。北園・美香保、中の島、太平の2位～4位チームは1試合平均1失点未満に抑え上位にランクインした。



優勝した清田緑の選手



ベンチから戦況を真剣に見つめるベアフットB

リーグ戦全体を通して拮抗したゲームが多く、同カードの対戦がある中で1週目には勝利したが2週目で結果が逆になるケースも多かった。

点差的に見ても大差の試合がほとんどなく、各チームマッチの反省点を次に生かし互いに切磋琢磨する様子が見られた。

ゲーム内容もポゼッション主体で組み立てて攻撃するチーム、現代サッカーを踏襲したようなショートカウンターを多用するチーム等、拮抗したリーグ戦の中でも様々なチームカラーが凌ぎ合った。

また、6年生はもちろんのことチームによっては4・5年生の活躍が目覚ましく、各チームも積極的に出場機会を与え育成面からみてもとても有意義なリーグ戦となったのではないかな。

今回、各チームのご協力をいただき、全日程2会場で行い午前中に開催した。会場使用についても全会場の注意事項を事前に集約し、特に目立った問題は起きなかった。会場の都合で急遽使用ができな場合にも各チームがお互いにフォローしあい円滑な会場確保ができた。特に北園・美香保さんに会場協力をいただいた指導者・父母会の皆様、多大なる配慮本当にありがとうございました。

午前中開催ということで試合に対しての拘束時間を減少させることができた事はもちろんだが、都合のつくチーム同士、午後から下の学年のトレーニングマッチを入れるなど交流の意味でも良い効果が得られた。



太平会場での試合の様子